

み かた しずか
味方 玄の

能楽ちよっといい話。

2021年2月3日(水) 13:00~

会場：一櫛庵 (定員 25名)




参加費：3,000円

申込み [伝統文化交流協会] ※要予約

TEL：03-5789-5202

E-mail：ufomoriyama915@yahoo.co.jp

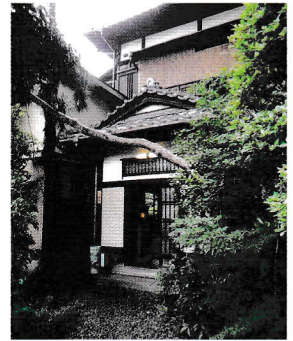
第1回「能舞台と役者の役割」

- ・能楽の歴史700年を時短解説
- ・舞台上から眺める能舞台 
- ・役者の役割、子方の役割
- ◆ ◆ ◆
- ・能面鑑賞「小面」 
- ・今日の一曲「胡蝶」 

講師：味方 玄 みかた しずか (観世流シテ方)



1966年京都生まれ。能楽師 味方健の長男。幼少より父に手ほどきを受け、1986年、故片山幽雪(人間国宝)に内弟子入門。1991年独立。2001年『京都市芸術新人賞』、2004年『京都府文化賞奨励賞』を受賞。2011年重要無形文化財(総合)認定。個人主催による演能の会「テアトル・ノウ」の京都・東京での定期開催を始め、国内外で幅広く活動。新作能の創作や古典の復曲、他ジャンルとの競演も多数。著書に『能へのいざない』(淡交社刊)。



京都在住の観世流能役者 味方玄さんを水先案内人に
能楽鑑賞の手引きから、実演、舞台の裏話まで、
楽しく、わかりやすく、能の魅力をお伝えします。
お話や謡の実演はもちろん、実際に舞台上で使っている
能面や能装束なども、ぐっと間近でご覧いただけます。

有形文化財指定の和空間「一櫛庵」いっしきよあんで、能に触れるひとときを。

ちよっといい話。の第1回は、能舞台の構造や
実は職人集団の能の役者や演奏者について
動画や画像などもご覧いただきながら解説します。
能面の代名詞ともいえる「小面(こおもて)」の鑑賞、
春到来にふさわしい「胡蝶」の謡もお楽しみに！

主催：一般社団法人伝統文化交流協会
<https://www.tpac.info>

